

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2019年10月 7日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 4 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	1号機	高圧用圧縮空気系(A)現場制御盤において、操作禁止札が無い状態でケーブル(1本)が解線されていたことが認められたため、原因調査・対策検討。	GⅢ	10月3日
2	3号機	換気空調系原子炉建屋外気差圧指示計において、指示値不良(検出器が同一である2つの計器の指示値に差異)が認められたため、当該差圧指示計を点検・修理。	GⅢ	10月6日
3	1・2号廃棄物処理設備	高導電度廃液系貯留水ポンプ(B)出口圧力指示計において、指示値不良(ダウンスケール(指示値の目盛板下限値未満))が認められたため、当該圧力指示計を点検・修理。	GⅢ	10月3日
4	その他	一次水処理建屋消火系圧力調整用消火ポンプ(B)出口弁において、シート部に漏えいが認められたため、当該弁を点検・修理。	GⅢ	10月2日